

慶應外語 2020 年春学期		シラバス Syllabus	
外国語科目	レベル	曜日	講師名
ロシア語	中級	木曜日	安達紀子
講座名	楽しいロシア語		
テキスト	プリントを配付します。		

### 当講座の目標

この講座では、ロシア語の基本文法をひと通り学習した方を対象に、ロシア語力のさらなるレベルアップを目指します。さまざまなテーマのテキストを通じて、さらに詳しく文法、構文を学び、日本語訳をしたり、言い換え練習をしたりしながら、ロシア語の音声と意味が結びつくようにしていきます。その際、つねに音読を重視します。ロシア語の美しい発音や音楽のようなイントネーションを身につけることを目指しているうちに言葉を意味のかたまりとして捉えられるようになり、ロシア語が皆さんのなかに自然に融け込んでくるようになります。ロシア語に対する理解力、読解力を高める（美しい日本語に訳すコツについてもお話します）と同時に、ロシア語が自然と口について出てくるようになることも徐々に目指して行きます。またロシア語を通じて、ロシアに関する知識を深め、ロシア人について知っていただくことも目標のひとつです。

### 授業の内容と学習方法

テキストや会話文は必ず音読して、文法について詳しく説明し、日本語訳をした後、関連表現の紹介、別の単語を用いた言い換え練習、テキストの内容についての質問と答などを通じて、ロシア語を発話する機会を増やします。その後、ふたたび音読に戻り、意味のかたまりを捉えて意識的に文意を伝える読み方ができるように指導します。慣れてきたら音読の際に、書かれていることをイメージして思い浮かべることが大切です。言葉とイメージを結びつけることを習慣づけると、ロシア語に対する理解が広がり、深まります。

会話力を身につける近道は、語りの文体で書かれた文章や会話文を何度も声に出して読むことです。とくに周囲に人がいる状況で実際に発音する、という機会がなければ会話の上達は難しいのです。

当講座では、挨拶やコミュニケーションに必要な表現、おもてなしの表現を学習してから、ロシアの最新事情についての語りの文章や会話文（ロシア人の働き方と就活のやり方、ロシアの離婚事情、ロシア人の猫好き、ロシア人の好きなスポーツなど）、楽しい読み物（じーんと来るような話を選びます）を読み、最後の仕上げにロシアの作家の短編（今のところチェーホフの『よろこび』を考えています）を講読します。

予習と復習はできる範囲で、ご自分のペースでなさってください。

授業は楽しく、夢中になれるものにしたい、というのが私の目標です。授業中、ロシア語に没頭し、そのときの「心地よい集中」を持ち帰って、家でもロシア語に触れていただければ幸いです。そのうちに皆さんの頭の中にロシア語を理解する回路およびロシア語やロシア人を感じる心が形作られることでしょう。

時間が許す方は、ぜひ「映画やアニメでロシア語（文法4）」とセットで受講してください。

講座回数	講座日	講座の計画
第1回	4月16日	挨拶、コミュニケーションに必要な表現を学びます。ロシア人が使うしゃれた表現も紹介します。

第2回	4月30日	おもてなしの表現。夏のオリンピックのときに道でばったりロシア人に会うかもしれません。それも含めて、「備えあれば憂いなし」です！
第3回	5月7日	ロシア人は怠け者と言われますが、本当に働かないのでしょうか？ ロシア人は就活をするのでしょうか？ 会話文
第4回	5月14日	ロシア人は怠け者と言われますが、本当に働かないのでしょうか？ ロシア人は就活をするのでしょうか？ 語りの文
第5回	5月21日	ロシア人のペットについて。会話文。
第6回	5月28日	ロシア人が猫好きなのには、歴史的な理由もあります。語りの文。
第7回	6月4日	ロシアの離婚事情。会話文。
第8回	6月11日	ロシアの離婚事情。語りの文。
第9回	6月18日	ロシア人の好きなスポーツ。会話文。オリンピックも近いです。スポーツについて語りましょう。
第10回	6月25日	ロシア人の好きなスポーツ。語りの文。
第11回	7月2日	楽しい読み物。献身的に患者を治療する女性医師の話を考えています。
第12回	7月9日	講読。チャーホフの『よろこび』を考えています。

#### 担当講師から受講生へのコメント

授業で使う教材はガイダンスのときに配付しますので、「授業が始まる前にあらかじめテキストに目を通しておきたい」という方は、なるべくガイダンスにご参加ください。ガイダンスに参加できない受講生の方々には初回授業でお渡しします。

シラバスはあくまでも目安です。受講生の皆様のご興味、レベルに合わせて、内容や進行に変更が生じる場合がありますので、ご了承ください。